

整備の内容

土砂災害から暮らしを守るために、以下の整備を実施します。

崩壊地や崩れそうなところ



構造物でしっかり整備

構造物整備

同じ樹種だけによる樹林や倒木などがある樹林



目標とする樹林へ誘導する整備・管理

・・・20ページへ

樹林整備

伐採や下刈りなどの整備が必要な樹林



その他適正な整備・管理

・・・28ページへ



まず、3つの地域に分けてそれぞれに合った整備をするんだね

II
六甲山系GB整備事業とは

危険な場所は構造物でしっかり整備

急な斜面を固定して、崩れることを防ぎます。

構造物を作る際には、周辺の自然環境や景観に配慮するとともに、樹木の根の力を活かしながら、斜面の安定を図ります。

ただし、樹木を残して施工した場合は、将来危険木になる可能性があるため、保存する樹木は維持管理を考慮して選定する必要があります。



地中に鉄筋やアンカーを入れて崩壊を防ぎます
表土や植生を残すことができる鉄筋挿入工



樹木を残した法枠工

II
六甲山系GB整備事業とは